

## 水道事業統合って知っていますか？

人口減時代を迎え、給水量が減少し、施設は老朽化し、更新費用増が見込まれ、財政状況が悪化し、将来水道料金の値上げをしなければならない見込みの自治体が増える中、持ち上がった話が、3市5町（太田市・館林市・みどり市・板倉町・明和町・千代田町・大泉町・邑楽町）の水道事業統合です。

単なる、事務の統合ではありません。水道管も3市5町でつなげて、事業統合して施設の統廃合をし、経営の効率化をはかり、尚且つ事業統合により国から戴ける多くの補助金を活用し、安全安心な水道水の供給と水道サービスの持続を広域化の目的として平成28年4月から3市5町が群馬東部水道企業団として事業を始めるものです。

平成24年から話し合いを進めて参りましたが、各自治体で料金にばらつきがありどうするか？という話し合いで、安いところに合わせるように事業計画を組まなければ、今、安いところは参入が出来ないのではないか？という話になりました。一番安い所に合わせられるかが問題ですが、3市5町の水道料金だけではなく、群馬県から買っている水道料金にもばらつきがあります。明和町では群馬県がやっている東部地域水道から（群馬県千代田町の利根川左岸から取水し東毛地区（2市5町）への水道用水を供給している）水を買っています。1立方メートルあたり107円です。この料金は前橋市が買っている料金1立方メートルあたり50円とは倍以上の開きがあります。同じ県の水道料金が場所によってこんなに違うなんて大きな矛盾だと思います。明和町もこの県の水を東部地域水道から買っています。年間

587,000立方メートルで税込み6,800万円もの水を買っています。(25年度実績)

今後、料金がどのように設定されていくか？議論が待たれます。明和町は比較的高い方ですから安くなる方に大いにご期待下さい。最後に今までの3市5町の水道の料金体系を紹介します。

水道加入金比較(メーター代金) 税抜

	太田市	館林市	みどり市	板倉町	明和町	千代田町	大泉町	邑楽町
13ミリ	50,000	54,000	79,000	60,000	60,000	60,000	63,500	100,000

水道基本料金比較 1ヶ月10立方メートル使用時 税抜

	太田市	館林市	みどり市	板倉町	明和町	千代田町	大泉町	邑楽町
13ミリ	1,165	1,200	1,250	1,350	1,300	1,300	1,070	1,300

平成27年8月3日

富塚もとすけ